

2024 明治安田J1リーグ



2024.7.5 (金)

19:00 Kick off

第22節 vs ヴィッセル神戸

MATCHDAY SPONSOR



MATCH DAY PROGRAM



明治安田J1リーグ

EDON PEACEWING
HIROSHIMA

つながりで

挑ム!

エネコム!



広島のエンジン、満田誠のギアは上がった

ある記者が「後半戦のキーマンは誰ですか」とミハエル・スキッベ監督に尋ねた。6月25日、新潟戦の前日だ。

「チーム全員」とか「みんながキーマン」とか、そういう言葉が出てくると思っていた。が、指揮官の反応は違った。

「マコだ」

満田誠を名指した。

「きっと、昔のマコに戻ってくれる」

その時、記者達の間にざわつきが起きた。それには、理由がある。

5月30日の練習後、「満田選手の状態について」と記者から質問された時、スキッベ監督は言葉を強めてこう語った。

「もっと、もっと。昔のマコのように、最初から最後まで全力でやりなさい」

この時期、満田はプロ入り以来初めて、連続してのベンチスタートとなっていた。昨年、前十字靭帯部分断裂から復帰した時もスキッベ監督は彼を先発で起用。「マコが3人くらいいてくれたらいい」とジョークを飛ばすほどに信頼していた。

だからこそ、今季の背番号11の状況を最も心配していたのも、ミハエル・スキッベ監督だ。彼は決して「走ってなかった」とは感じていない。ただ、ルーキーの頃の満田が見せていたような「全てを吹っ切って走る」という覚悟をもった走りだったかという、そこは疑問符がつく。

満田誠は、広島のエンジンだ。かつての青山敏弘と同じように、彼の走りが、スプリントがチームを加速させ、ゴールに向かってなだれこんでいく。

「マコにはブレーキなんてない。常にトップギアでチームを前にもっていける」

初代エンジンである青山は満田のプレーをこう評した。そして「マコのような選手をサポートは求めている。見ていて楽しいし、魅力的だから

ね」と後輩の存在に目を細めていた。

だが、「(走るというよりも)まず周りを見てしまう。自分の良さが消えている」と満田が語ったように、今季の彼は「ブレーキの壊れたダンブカー」のようだったスペシャリティーが見えなくなっていた。

「マコはチームの出力を、例えば2気筒から4気筒へと増幅させてくれる存在。どこのポジションをやらせても、最後の最後まで走り戦うパワーを持っているんだ」とスキッベ監督は言う。期待しているからこそ、厳しさもついてくる。

6月19日、横浜FM戦で5試合ぶりに先発。だが52分、プロ初となる退場処分をくらい、柏戦は出場停止。今季の彼は、ツキもないのか。

だが指揮官は満田を信じた。26日の新潟戦、背番号11は先発。しかもデビューした時と同じ、左ワイドでのプレーだ。

サイドのプレーは、やるべきことがシンプルで整理しやすい。その効果を狙った采配は、満田にとって吉と出た。惜しめない運動量、鋭いスプリント、何よりも攻守にわたって相手を噛みつくような激しさを見せて、チームを推進した。その迫力は、「今日は、自分たちが求めていた走れるマコが、素晴らしいマコが帰ってきた」と指揮官を笑顔にさせた。

そして29日の川崎F戦、彼は前半途中でサイドからボランチにポジションを移すと、そこでも全く迷いのないプレーを披露し、ミスが続いて混乱していた広島の中盤を立て直した。さらに後



半はシャドーにポジションを移して相手を攻め立て、88分にはエゼキエウとのワンツーから強烈なシュートを叩き込む。今季、リーグ戦では初のPK以外のゴール、そしてチームを敗戦の危機から救った同点ゴールに、ヒーローは思わず、雄叫びをあげた。

「途中出場でもスタメンでも、チームが勝てれば問題ない」と語っていた満田誠だったが、ゴールを決めた後は「自分もピッチに立ちたいなって悔しさがあつたので、いつチャンスが来てもいいように準備をしていた」と本音を口にした。

「どんなポジションであっても、自分の良さを活かして勝利に貢献したい」

そう。どの立ち位置であっても、満田は満田。広島が誇る2代目エンジンである。

つなぐで挑ム! エネコム!

あなたの「いつものつなぐ」を創る。

エネコム

EneWings  MEGA EGG 

公式
ホームページ
はこちら



公式
X(旧 Twitter)
はこちら



MANAGER INTERVIEW ————— ミハエル スキッベ



しっかりと修正できた川崎F戦

サンフレッチェ広島ファミリーのみなさま、こんばんは。我々のホームスタジアム・エディオンピースウイング広島に、ようこそお越し下さいました。

前節の川崎F戦では、両チームともに素晴らしい試合を見せたと思います。前半、我々の中盤にミスが多く、これまではあまり見られなかった形でのボールロストもありましたが、後半は修正できました。最後に同点に追いついてアウェイで勝点1を持って帰れたことは、悪くない結果だったと思います。

18歳の中島洋太郎を後半最初から起用したのは、中盤に安定感をもたらすためでした。プロの公式戦で初めて45分間のプレーをやりきった洋太郎のパフォーマンスには、本当に満足しています。彼がJ1でプレーできるだけの力を持っていることを改めて証明してくれました。

同点ゴールを決めてくれた満田は、クレバーでアグレッシブな選手。GK以外なら、どんなポジションでも通用する選手です。彼のような選手がいてくれるから、我々はポジションチェンジで試合のリズムを変えることができます。川崎F戦で満田を左サイドからボランチ、ボランチを務めていた東俊希をサイドに出すことで、問題を解決することができました。これからも、自在な形で闘っていきたいと思います。

PLAYERS VOICE



MF エゼキエウ 選手

4月に右足を肉離れしてしまって、以来ずっとリハビリに取り組んできました。ただ、6月12日の天皇杯・下関戦で復帰してゴールを決めて以降は、ずっとコンディションはいいですね。途中出場が多く、プレー時間が長くない状況が続いていますが、前節の川崎F戦では同点ゴールもアシストできました。

自分が川崎F戦で見たような即興性とアイディアは、チームの勝利に貢献できと思っています。プレー時間が長くなればなるほど、コンディションはあがっていくし、そうなっていくと信じて、しっかりとアピールしていきたいです。



MF 中島 洋太郎 選手

前節の川崎F戦では45分、プレーすることができました。まさか、こんなに時間をもらえるとは思ってなかったんですけど、準備はしていました。成長のきっかけにできたらと思っています。

特別に緊張せず、いつもどおりにプレーできました。ただ、もっとボールに絡みたかったし、守備はもっとやらないといけない。試合に出たのはよかったんですけど、まだ自分の良さを出し切れていない。

父の存在もあり、応援してくださるファン・サポーターのみなさんに期待して頂いていると思います。その期待に応えたいし、チームの勝利に貢献するために頑張りたい。

YASUTAKA's COLUMN

吉田安孝の熱紫戦!



ターニングポイント

長いシーズンを戦い終えて一年間を振り返るとき、よくこんな言葉を耳にします。「あのときの一戦が、ターニングポイントだった」と。

ターニングポイントとは、その後の方向性を決定づける一つの大きな変わり目のこと。それを境に、良い方向にも悪い方向にも行く可能性を秘めた「分岐点」です。

6月のハードな9連戦を疲労こんぱいの中、6勝2分1敗という成績で乗り切った紫軍団。これまで積み上げた勝ち点34(7位)は、首位FC町田と9ポイント差。一方、下位に目を向けると、同じ9ポイント差の順位は14位となっています。

この先、上位争いをするのか、それとも、中位、下位に甘んじるのか、それは、今後の戦い方次第。しかし、これだけは、はっきりと断言できます。前年度王者との一戦に勝利すれば、上位争いに、いや、優勝争いに加わっている、と。つまり、今日は、今季を占うターニングポイントとなる一大決戦なのです。

ターニングポイントは、自分たちで作り出すものだと思います。また、それを良い方向に導くためには、その重要性を全員が共有すること、チーム一丸となって困難を乗り越えること、そして、最後まで諦めずに戦い抜くことが必須条件です。

シーズン終了後、皆が、笑顔でこう語っている姿を想像します。「あのときの神戸戦が、ターニングポイントだった」。

吉田安孝 サッカー解説者

元サンフレッチェ広島DF。現役時代はハードな守備が得意で、94年の優勝も経験している。現在はサッカーコメンテーターとして多方面で活躍中。



SANFRECE HIROSHIMA
2024 HOME





TODAY'S KEYMAN

中野 就斗 選手

「いまや替えのきかない選手に成長。
攻守で存在感のあるプレーを見せてほしい!」



厳しい6月の公式戦9連戦を、6勝1分2敗の好成績で乗り越えたサンフレッチェ。怪我や移籍、移動や連戦の疲労。様々な困難がある中で、常に最良の準備をした選手・スタッフのプロ意識が結果に現れたと感じます。昨年の同時期は非常に苦労しただけに、素晴らしい成果を得たと思いますので、7月以降も継続してほしいです。

本日の対戦相手である神戸は大迫勇也選手や武藤嘉紀選手などの強力攻撃陣を擁しながら、チーム全体でハードワークできる攻守のバランスが優れたチーム。サンフレッチェもプレーでのインテンシティの高さを武器とするだけに、プレー強度やハードワークといったベースとなる部分で神戸に上回ることが大切です。

またここ数試合は先制を許し追いかける展開が続いています。神戸は前半戦唯一得点の取れなかったチームであるだけに、先制点を許すと非常に厳しい戦いになります。守備が固い神戸ですが、高い位置でボールを奪い、相手のディフェンス組織が整わないうちに攻め切る攻撃を継続できるかどうかがこの試合のカギを握ると思います。

キーマンは中野就斗選手。今季素晴らしいパフォーマンスを継続し、いまやサンフレッチェにとって替えのきかない選手に成長しました。守備能力は言わずもがな、ロングフィードで攻撃の起点になるプレーも魅力です。守備では相手の強力攻撃陣をシャットアウトすることはもちろん、卓越したビルドアップ能力やロングフィードで局面を一気に打開するプレーで、攻守に存在感を見せてほしいです。

SANFRECCE
HIROSHIMA
MEMBER

選手プロフィール

- 1 生年月日
- 2 身長/体重
- 3 血液型
- 4 出身地

大迫 敬介

GK1

- 1 1999/07/28
- 2 188cm/87kg
- 3 O型
- 4 鹿児島県



山崎 大地

DF3

- 1 2001/01/08
- 2 184cm/79kg
- 3 A型
- 4 広島県



荒木 隼人

DF4

- 1 1996/08/07
- 2 186cm/78kg
- 3 O型
- 4 大阪府



松本 大弥

MF5

- 1 2000/08/10
- 2 180cm/77kg
- 3 AB型
- 4 東京都



青山 敏弘

MF6

- 1 1986/02/22
- 2 173cm/74kg
- 3 B型
- 4 岡山県



ドウグラス ヴィエイラ

FW9

- 1 1987/11/12
- 2 189cm/82kg
- 3 O型
- 4 ブラジル



マルコス ジュニオール

MF10

- 1 1993/01/19
- 2 167cm/63kg
- 3 -型
- 4 ブラジル



満田 誠

FW11

- 1 1999/07/20
- 2 170cm/63kg
- 3 B型
- 4 熊本県



新井 直人

DF13

- 1 1996/10/07
- 2 173cm/73kg
- 3 A型
- 4 東京都



松本 泰志

MF14

- 1 1998/08/22
- 2 180cm/70kg
- 3 B型
- 4 埼玉県



中野 就斗

DF15

- 1 2000/06/27
- 2 182cm/79kg
- 3 A型
- 4 東京都



志知 孝明

DF16

- 1 1993/12/27
- 2 177cm/70kg
- 3 B型
- 4 岐阜県



エゼキエウ

MF17

- 1 1998/03/09
- 2 167cm/66kg
- 3 O型
- 4 ブラジル



柏 好文

MF18

- 1 1987/07/28
- 2 168cm/62kg
- 3 B型
- 4 山梨県



佐々木 翔

DF19

- 1 1989/10/02
- 2 177cm/70kg
- 3 O型
- 4 神奈川県



ピエロス ソティリウ

FW20

- 1 1993/01/13
- 2 184cm/81kg
- 3 -型
- 4 キプロス



田中 雄大

GK21

- 1 1995/11/17
- 2 187cm/78kg
- 3 A型
- 4 宮城県



川浪 吾郎

GK22

- 1 1991/04/30
- 2 192cm/85kg
- 3 A型
- 4 茨城県



東 俊希

MF24

- 1 2000/07/28
- 2 180cm/70kg
- 3 AB型
- 4 愛媛県



茶島 雄介

MF25

- 1 1991/07/20
- 2 166cm/60kg
- 3 O型
- 4 広島県



イヨハ 理 ヘンリー

DF27

- 1 1998/06/23
- 2 182cm/80kg
- 3 O型
- 4 愛知県



木吹 翔太

DF31

- 1 2006/08/19
- 2 203cm/90kg
- 3 O型
- 4 石川県



越道 草太

MF32

- 1 2004/04/03
- 2 181cm/75kg
- 3 A型
- 4 広島県



塩谷 司

DF33

- 1 1988/12/05
- 2 182cm/81kg
- 3 O型
- 4 徳島県



細谷 航平

MF34

- 1 2001/12/11
- 2 182cm/72kg
- 3 A型
- 4 群馬県



中島 洋太郎

MF35

- 1 2006/04/22
- 2 175cm/68kg
- 3 O型
- 4 広島県



井上 愛蔵

FW36

- 1 2006/09/19
- 2 177cm/74kg
- 3 AB型
- 4 神奈川県



薄井 覇斗

GK39

- 1 1999/07/11
- 2 186cm/85kg
- 3 O型
- 4 東京都



小原 基樹

MF40

- 1 2000/03/09
- 2 170cm/63kg
- 3 A型
- 4 愛知県



加藤 陸次樹

FW51

- 1 1997/08/06
- 2 180cm/71kg
- 3 A型
- 4 埼玉県



大橋 祐紀

FW77

- 1 1996/07/27
- 2 181cm/76kg
- 3 O型
- 4 千葉県



ヒル 袈依廉 (JFA・Jリーグ特別指定選手)
ポジション GK
所属: 早稲田大学
生年月日: 2002/07/09
身長/体重: 194cm/89kg
血液型: B型
出身地: 鹿児島県

サンフレッチェ広島
サッカースクール無料体験
受付中!

いっしょに、
たのしく、
うまくなるう!

LASTMATCH STARTING LINEUP



6/29 vs.川崎F

6/30 vs.鹿島

MATCH ANALYSIS

7月1日時点でのデータ



サンフレッチェ広島

VS

ヴィッセル神戸

Sanfrecce Hiroshima

Vissel Kobe

チームスタッツ



AWAY TEAM INFORMATION

昨年リーグ王者のタレント軍団 神戸

昨年、ついにJリーグ初優勝を成し遂げた神戸は、今季も優勝戦線の中心にいる。確かに。昨年後半のような盤石さには欠けているかもしれない。だが、首位を走る町田とは引き分けたものの、ほとんど相手にチャンスを与えない戦いを見せたり、好調・鹿島を3-1と粉砕したり。現在、町田とは勝点6差がついてはいるが、実力から考えれば十分に逆転できる可能性は秘めている。

昨年、神戸を優勝に導いた堅守は、今季も好調。平均失点0.8点はリーグトップでクリーンシート8回は3位タイ。広島が今季、唯一得点がとれなかったチームが神戸だったという事実が、彼らのハードな守備を物語っている。

ただ、堅守とはいってもアウェイで対戦した神戸は、決して腰が引けていたわけではなかった。攻撃の主軸は大迫勇也や武藤嘉紀を中心としたカウンターであることは事実だが、彼らはそこに繋げるために広島を引き込み、人数をかけて守るというやり方を取らない。ミドルゾーンから激しく、強度高くプレッシャーをかけ、前向きなディフェンスでボールを奪回することを主眼においていた。

おそらく今日の試合も、神戸の守備はハード。そこをかいくぐって闘ってこそ、勝利という歓喜は広島にもたらされる。

STANDINGS

2024明治安田J1リーグ 順位表 [7月3日現在]

順位	クラブ名	勝点	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失点
1	FC町田ゼルビア	43	21	13	4	4	34	17	17
2	鹿島アントラーズ	38	21	11	5	5	34	25	9
3	ガンバ大阪	38	21	11	5	5	22	17	5
4	ヴィッセル神戸	37	21	11	4	6	30	16	14
5	セレッソ大阪	35	21	9	8	4	29	22	7
6	アビスパ福岡	35	21	9	8	4	22	18	4
7	サンフレッチェ広島	34	21	8	10	3	37	21	16
8	FC東京	33	21	9	6	6	30	27	3
9	浦和レッズ	32	21	9	5	7	34	27	7
10	東京ヴェルディ	30	21	7	9	5	30	34	-4
11	名古屋グランパス	27	21	8	3	10	22	24	-2
12	横浜F・マリノス	26	21	7	5	9	31	31	0
13	柏レイソル	26	21	6	8	7	24	29	-5
14	アルビレックス新潟	25	21	6	7	8	27	30	-3
15	川崎フロンターレ	23	21	5	8	8	29	30	-1
16	ジュビロ磐田	23	21	6	5	10	27	31	-4
17	サガン鳥栖	20	21	6	2	13	26	35	-9
18	京都サンガF.C.	18	21	4	6	11	18	36	-18
19	湘南ベルマーレ	16	21	3	7	11	25	36	-11
20	北海道コンサドーレ札幌	11	21	2	5	14	16	41	-25

AWAY TEAM MEMBER

ヴィッセル神戸

監督: 吉田 孝行

No.	Pos.	選手名	身長	体重
1	GK	前川 黛也	191	86
2	MF	飯野 七聖	173	65
3	DF	マテウス・トウレール	186	86
4	DF	山崎 哲史	186	79
6	MF	扇原 貴宏	185	74
7	MF	井手口 陽介	171	71
9	FW	宮代 大聖	178	73
10	FW	大迫 勇也	184	75
11	FW	武藤 嘉紀	179	72
14	MF	汰木 康也	183	70
15	DF	本多 勇喜	173	69
16	MF	齊藤 未月	166	66
17	MF	櫻井 辰徳	178	68
18	MF	井出 遥也	171	66
19	DF	初瀬 亮	180	70
21	GK	新井 章太	185	85
22	MF	佐々木 大樹	180	77
23	DF	広瀬 陸斗	176	68
24	DF	酒井 高德	176	74
25	MF	鎌先 祐弥	175	72
26	FW	ジェアン・バトリッキ	175	70
30	MF	山内 翔	177	74
31	MF	中坂 勇哉	171	68
33	DF	本間 ジャスティン	181	79
37	DF	寺阪 尚悟	181	81
38	MF	浦 十蔵	169	62
39	GK	高山 洸生	190	83
44	MF	日高 光輝	176	72
50	GK	オビ・パウエル・オビンナ	193	87
55	DF	岩波 拓也	186	72
81	DF	菊池 流帆	188	80
96	MF	山口 蛍	173	72

AWAY TEAM PLAYERS OF NOTE



©J.LEAGUE

GK 前川 黛也

大迫敬介と並んで日本代表に選出されているGKで、ダイナミックなプレーとシュートストップ能力の高さを誇るJリーグ屈指の実力者だ。父はサンフレッチェ広島の草創期を支えた元日本代表GKの前川和也さん。広島ジュニアユースや広島皆実高でサッカーを学び、関西大と神戸で才能を開花させた大器は、特別な想いを込めて広島に相對する。

OTHER GAMES

開催	キックオフ	対戦相手	会場
7/6(土)	18:00	鹿島 vs 札幌	カシマ
7/6(土)	18:00	東京V vs C大阪	味スタ
7/6(土)	18:00	町田 vs 名古屋	Gスタ
7/6(土)	18:30	浦和 vs 湘南	浦和駒場
7/6(土)	18:30	新潟 vs 鳥栖	デンカS
7/6(土)	18:30	磐田 vs 川崎F	ヤマハ
7/6(土)	19:00	柏 vs FC東京	三協F柏
7/6(土)	19:00	G大阪 vs 横浜FM	パナスタ
7/7(日)	19:00	福岡 vs 京都	ベスタ

STADIUM GOURMET MAP

5F

トイレや喫煙場所など
詳しくはこちらをCLICK

ワゴン販売

4F

3F

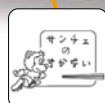
Bゲート

Aゲート

Cゲート

Dゲート

2F



— キャッシュレス情報 —

売り子はキャッシュレスのみの販売、売店・ワゴンはキャッシュレスと現金可となります。

クレジットカード (デビットカード)



電子マネー



コード決済



Cashless Supported by JCB

GOURMET INFORMATION



ペンライト片手にスタジアムグルメを
楽しみながら超熱狂しちゃいましょう!



超熱狂メニュー

超熱狂タコサンチェス
価格 950円(税込)
販売店 タコサンチェス(3Fバックスタンド側)



超熱狂メニュー

サンポテ シラチャーソース
価格 700円(税込)
販売店 サンポテ(3Fホームゴール裏)



生ハムと野菜のポキ丼

価格 1,200円(税込)
販売店 フレッチェダイナー(3Fバックスタンド側)



売り子はじめました

生ビール

価格 800円(税込)
販売店 各売店・売り子

タイムスケジュール

16:30~ 開門

17:30頃 サンフレッチェ広島選手バス到着

18:00~18:05 宮崎市贈呈式

18:15頃 ウォーミングアップ開始

18:48頃 超熱狂 OPENING SHOW

18:50頃 サンフレッチェ広島選手紹介

18:57頃 選手入場

18:59頃 広島県・広島市合同応援セレモニー

19:00頃 キックインセレモニー

(株式会社エネコム 取締役 社長 岡部 恵二様

株式会社エネコム ソリューション事業企画部

曾田 真晴様

株式会社エネコム 営業システム部 松岡 ななほ様)

19:03~ キックオフ

【ハーフタイム】

DJ SANCCE TIME "FIREWORKS"

【試合終了後(勝利時のみ)】

超熱狂 WINNING SHOW

各演出タイミングに、ペンライトやスマートフォンでスタジアムを
照らしましょう。ぜひ「超熱狂」へのご参加をお願いします!

SANFRECE OFFICIAL GOODS



カタカナ ステンレストンブラー

販売場所 オフィシャルストア

3,800円(税込)



カタカナ フェイスタオル

販売場所 オフィシャルストア

2,200円(税込)



カタカナ PVCポーチ

販売場所 オフィシャルストア

2,000円(税込)



カタカナラメアクリル キーホルダー(4種)

カラー バイオレット/ブルー
/ゴールド/シルバー

販売場所 オフィシャルストア

各990円(税込)



カタカナミニタオル

販売場所 オフィシャルストア

900円(税込)

サンフレッチェ広島とTSSテレビ新広島による公式モバイルサイト

TSSサンフレッチェ広島

大好評配信中 月額330円(税込み)

チームや選手の情報満載!!
独自レポートも充実!

充実の試合後コメントやフットレビュー
キャンプや試合前日のインタビュー映像
中島浩司さんのナカジの時間 など
サンフレOB人気コラムも!

会員登録方法はこちら! サンフレッチェ モバイル 検索

コンテンツのご利用には[mopita]への利用登録(無料)が必要となります。

TSSサンフレッチェ広島
トップページ

新規
会員登録

mopitaアカウント
発行(無料)

各決済方法
選択

登録完了

※決済方法:クレジットカード・ドコモ・au・ソフトバンク各決済・楽天ペイ
https://www.tss-tv.co.jp/sanfrece/

まっすぐここを
クリックしよう

QRコード

スタジアム来場者×TSSサンフレッチェ広島
携帯サイト会員特典

プレゼント キャンペーン

抽選で
1名様に
プレゼント

中野 就斗 選手

直筆サイン入り「エディオンピースウィング広島フェイスタオル」

- 応募条件
TSSサンフレッチェ広島に会員登録後、メルマガの登録が必要です。
- 応募期間
2024年7月5日(金) 神戸戦
16:30~19:00(キックオフまで)
- 当選発表
ハーフタイムまでに、当選者の方に「当選メール」
にてご連絡致します。
- 商品のお渡しについて
本日の試合終了後30分までに、2Fインフォー
メーションセンターにて行います。

応募は
コチラ

公共交通機関のご案内



JR

新白鳥駅から：徒歩約15分
横川駅から：徒歩約20分
広島駅から：徒歩約30分



アストラムライン

新白鳥駅から：徒歩約15分
県庁前駅から：徒歩約10分



広島電鉄

紙屋町西電停から：徒歩約10分
原爆ドーム前電停から：徒歩約10分



広島バス

広島バスセンターから：徒歩約10分

ハーフタイムプレゼント

SANFRECCCE Wi-Fiに接続してスタジアム抽選会へ参加しよう!

- ・広島のもう一つのもみじ
メープルもみじフィナンシェ12個入り
…10名様【提供：楓乃樹】
- ・ありがとう! かっぱえびせんセット
6種類セット…10名様【提供：カルビー】
- ・ますやみそ 商品詰め合わせ…5名様
【提供：ますやみそ】※商品内容は時期により異なります
- ・オリジナルコラボトートバック…5名様
【提供：佐伯三貴ゴルフチャンネル】
- ・鍛え牡蠣カレー…10名様
【提供：寺本水産】
- ・選手サイン入りボール…1名様
【提供：山脇酸素】
- ・24ナイキ プレマッチトップ…5名様
【提供：エネコム】

NEXT HOME GAME

2024明治安田J1リーグ 第23節



2024.7.14(日)

VS アビスパ福岡

18:30 Kick off

エディオンピースウイング広島

MATCHDAY SPONSOR

youme

CLUBTOP PARTNER



HOME GAME TICKET INFORMATION

サンフレッチェ広島

Jリーグインターナショナルシリーズ2024
powered by docomo

2024.8.1(木) 18:30 Kick off
VS VfBシュトゥットガルト

発売スケジュール

販売中

明治安田J1リーグ 第28節

2024.8.25(日) 18:30 Kick off
VS 柏レイソル

発売スケジュール

■プレミアム会員先行
7.17(水) 12:00~
■他有料会員先行
7.18(木) 12:00~
■一般販売
7.19(金) 12:00~

**チケット購入は
こちらから**

<https://ticket.sanfreccce.co.jp/>



明治安田J1リーグ 第26節

2024.8.11(日・祝) 18:30 Kick off
VS セレッソ大阪

発売スケジュール

■プレミアム会員先行
7.17(水) 12:00~
■他有料会員先行
7.18(木) 12:00~
■一般販売
7.19(金) 12:00~

明治安田J1リーグ 第29節

2024.8.31(土) 18:30 Kick off
VS FC東京

発売スケジュール

■プレミアム会員先行
7.17(水) 12:00~
■他有料会員先行
7.18(木) 12:00~
■一般販売
7.19(金) 12:00~



マツダについて
詳しくはこちら

